

NT

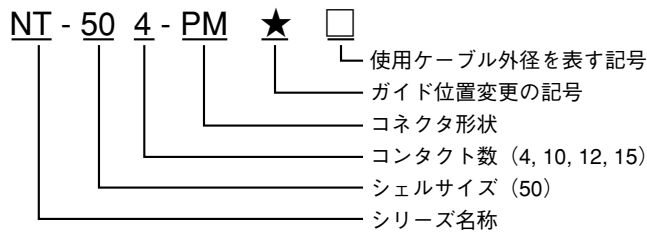


NTシリーズ

工作産業設備用の電源及び制御回路用として開発されたコネクタ

- 軽量で堅牢
- 防水防油構造
- アースコンタクトを有する安全設計

形名の構成



材質及び処理

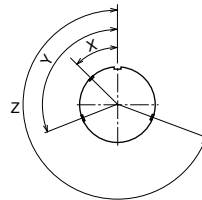
	材 質	処 理
シ ェ ル	アルミ合金	梨地クロムめっき
絶 縁 体	エポキシ樹脂	—
コンタクト	銅合金	銀めっき
パッキン	耐油性ゴム	—

使用温度範囲： -40℃～+85℃

電線接続方式： はんだづけ



★ガイド位置を変更する場合

コンタクト数	★ガイド位置記号		
	X	Y	Z
4	45°	110°	250°
10			
12			
15			



★ガイド位置
(ピンインサート結合面より見て)

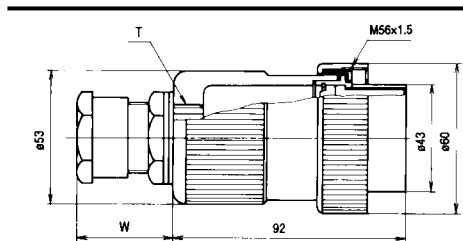
* 電気用品安全法適合品

- ・ NT-504-PM、NT-504-LPM 250V 30A 
- ・ NT-504-PF、NT-504-LPF 250V 30A 

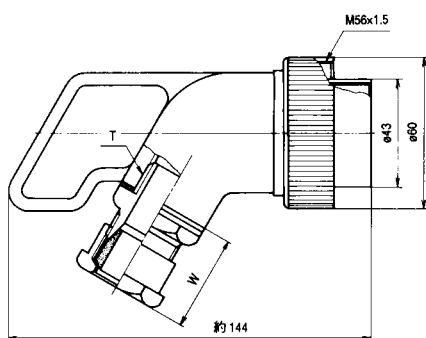
注) 製品には、電気用品安全法上、定格電圧が250Vと表示されております。

特性

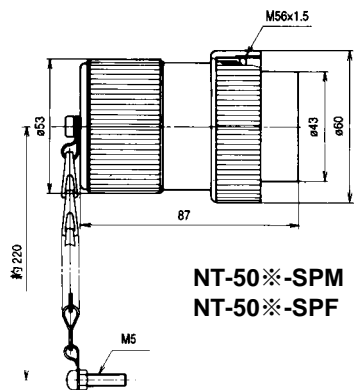
- (絶縁抵抗) 最も近接する導体間を指定の電圧で測定した時、5,000MΩ以上である。
- (耐電圧) 最も近接する導体間に規定の電圧を1分間印加しても、短絡等の異常がない。
- (接触抵抗) 一对のコンタクトを正規の長さまで結合させた時の導体抵抗は、3mΩ以下である。
- (塩水噴霧) 塩水噴霧試験を行った時、機能上支障がなく、接触抵抗は3mΩ以下である。



NT-50※-PM □
NT-50※-PF □



NT-50※-LPM □
NT-50※-LPF □

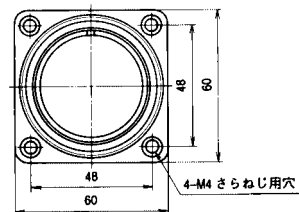
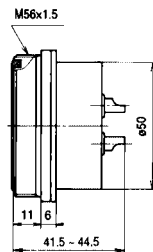


NT-50※-SPM
NT-50※-SPF

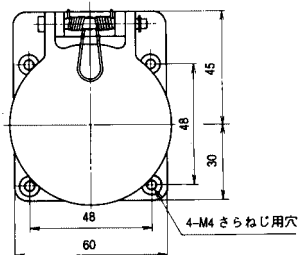
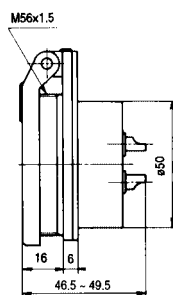
プラグ類

結合

レセプタクル類



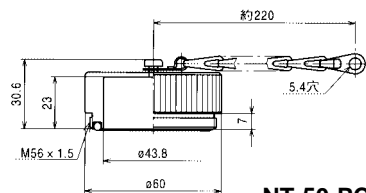
NT-50※-RF
NT-50※-RM



NT-50※-CRF
NT-50※-CRM

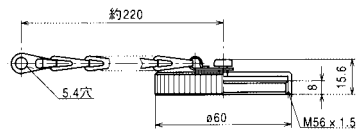
アクセサリ

プラグ用キャップ



NT-50-PCa

レセプタクル用キャップ



NT-50-RCa

□使用ケーブル外径

□	使用ケーブル外径 (mm)	T	W
12	φ 8.0~φ 12.0	PF½	max.32
16	φ 12.1~φ 16.0	PF¾	max.34
20	φ 16.1~φ 20.0		max.37
24	φ 20.1~φ 24.0	PF1	max.43

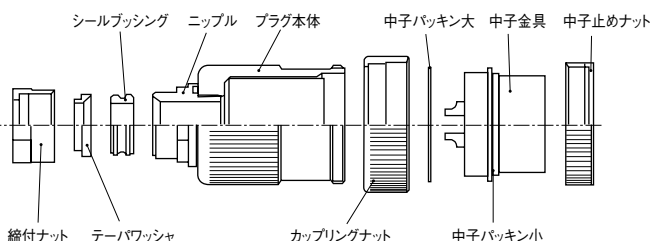
※コンタクト数	*4	10	12	15					
コンタクト配列 (ピンインサート 結合面から見て)									
定格	30A 250V	15A 600V	5A 400V						
限界操作電圧(V)	600V								
耐電圧(V)	3,000		2,500						
電線導体断面積 (mm ²)	8	3.5	2						

*は145ページを参照

NTシリーズ結線作業方法

1.下記の要領でコネクタを分解する。

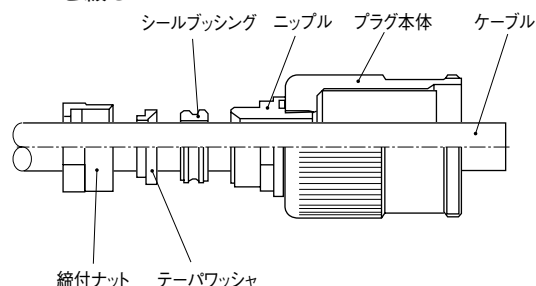
注) 中子パッキン小は中子金具に接着されているので、無理に剥がさないこと



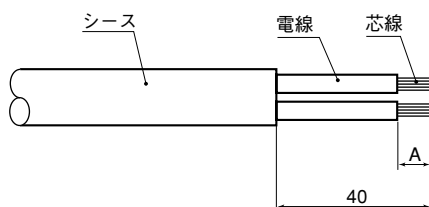
- ① 縮付ナットを緩め、テーパワッシャ、シールブッシングを取り出す
 - ② 中子止めナットを緩め、プラグ本体より中子金具、中子パッキン大を取り出す
- 注) 中子止めナットは左ネジになっており、時計方向に回すと緩む

2.分解した各部品を右図の順でケーブルに通す。

注) 各部品の順番、向きを間違えないようにすること



3.各使用ケーブルのシース及び電線を右記の寸法で剥く。



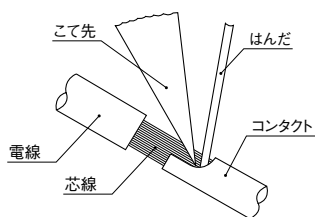
コンタクト数	A (mm)	導体断面積 (mm ²)
4	10	8
10	8	3.5
12		2
15		

4.端末処理を施したケーブルの芯線に予備はんだを施す。

注) 予備はんだはケーブルの被覆部まで行わないこと

注) 仕上がり状態はコンタクトの孔径より小さく全体にムラのないこと

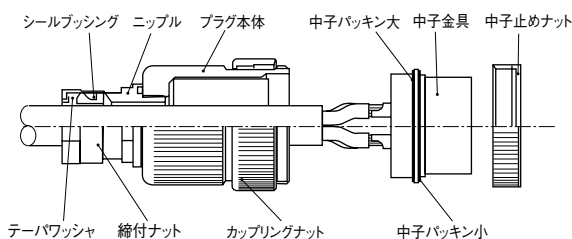
5.はんだづけ。



- ① コンタクトの溶剤ポットに予備はんだを施した芯線を差し込む
- ② コンタクトと芯線をはんだごてで加熱する
- ③ はんだを流し込みコンタクトとのすき間を埋める

使用はんだごて	導体断面積(mm ²)	こて先温度(°C)
80~150W	8	370~400
60W	3.5	370~400
30W	2	350~370

6.下記の要領でコネクタを組み立てる。



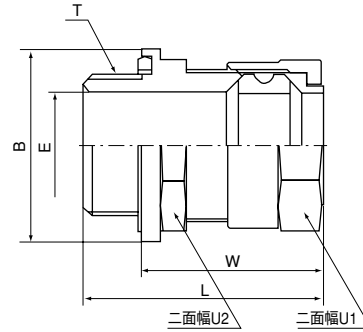
- ① 中子パッキン大と中子金具をプラグにセットし、中子止めナットを締込み固定する
- ② ニップルがプラグ本体にしっかり締込まれているか確認する
- ③ 縮付ナットをシールブッシング、テーパワッシャと共にニップルに締込みケーブルを固定する

ボックスコネクタ (BC, BCG)

BC

このボックスコネクタはキャブタイヤコード及びケーブル接続用に軽い締付け力で高いシール効果を実現します。
尚、厚鋼電線管ねじが設けてあり当社の汎用形のGPタイプ、NTシリーズ等に取り付け可能です。

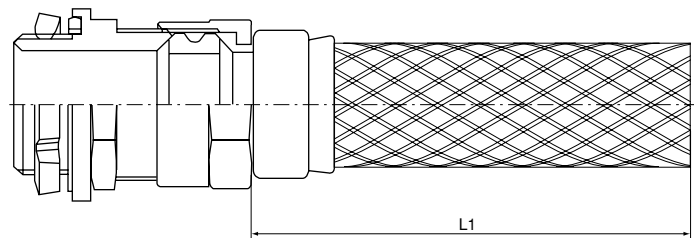
BC-□ (品名の数字を記入)



BCG

このBCGはボックスコネクタにグリップメッシュを組付けたもので、過酷な使用からケーブルを保護します。

BCG-□ (品名の数字を記入)



BC・BCG (寸法表)

[mm]

品名	B	E	U ₁	U ₂	W	L	L ₁ (約)	T	使用ケーブル外径
BC-8	29	8.3	20	24	30	36.5~42.0	—	PF $\frac{1}{2}$	ϕ 4~ ϕ 8
BCG-8							100		
BC-12	29	12.3	24	24	30	36.5~42.0	—	PF $\frac{1}{2}$	ϕ 8~ ϕ 12
BCG-12							110		
BC-16	37	16.3	30	32	33	39.0~45.5	—	PF $\frac{3}{4}$	ϕ 12~ ϕ 16
BCG-16							120		
BC-20	40	20.3	35	35	36.5	41.5~48.5	—	PF $\frac{3}{4}$	ϕ 16~ ϕ 20
BCG-20							135		
BC-24	45	24.3	40	40	42.5	46.5~56.0	—	PF1	ϕ 20~ ϕ 24
BCG-24							165		
BC-28	54	28.3	45	49	45	49.5~60.5	—	PF1 $\frac{1}{4}$	ϕ 24~ ϕ 28
BCG-28							200		
BC-32	54	32.3	49	49	47	51.5~62.5	—	PF1 $\frac{1}{4}$	ϕ 28~ ϕ 32
BCG-32							230		
BC-36	60	36.3	54	54	49	52.5~64.5	—	PF1 $\frac{1}{2}$	ϕ 32~ ϕ 36
BCG-36							245		